



最新切抜きトピックス



東京電力6日
でんき予報



余裕がある

● 使用量 4050万kW
(ピーク午後4時台)
● 最大供給力
5100万kW

使用率
79%

※5日午後5時半東電発表

6/17【MJ15面】

食ビジネス考：割引で客を呼ぶには「一工夫」が再来店促す

飲食店が集客のためによく使う手段のひとつに「割引」がある。しかし、安さを売りにする均一価格の居酒屋などが増えたため、中途半端な割引率では、わざわざ店に足を運ぶ気にはならないだろう。割引くなら半額にするなど「行かなくては損」と思わせる仕掛けが必要になってくる。反面、半額割引を頻繁に実施すれば、個人経営の小さな店は体力がもたない。そこで割引率を高くする場合は「当日限り」など、期間を短く設定するのが有効だ。東京・木場のピザ店「キパール」では、この当日限りの割引券をさらに効果的に使おうと、ユニークな方法を実施している。割引券を配るとき、当日限りのピザ半額券と、有効期間の長いワイン1杯無料券の2枚を同時に渡すのだ。「当日限りの券だけだと、きょうは無理という人に捨てられて終わってしまうこともある。それではもったいない。有効期間の長いものを先に渡して、店に興味を抱くなど良い反応を示した人に当日券も渡すのがコツ」。そもそも店に興味を持ってくれた人を相手にするので、半額のインパクトでダメ押しすれば、必ず何人かはその日のうちに訪れるという。また140字以内の短文をやり取りするミニブログ「ツイッター」を使った割引「ツイ割」を導入して多く、「ツイ割」は、店がツイッターに割引情報を流し、それを見て来店した人が「ツイッターを見た」と店員に伝えれば、割引サービスを受けられる仕組みが一般的だ。だが1年ほど前なら、ツイッターを使うだけで目新しさもあったが、普及しだせば関心も薄れる。だから東京・世田谷の「パクチャーハウス東京」では、「逆ツイ割」という一味違ったツイ割の提供を始めた。店側がツイッターで常連客5人を指名して、「この日(主に平日の3日間)に来店すれば、同じグループのお客の分も合わせて5%引く」という特典をつけたのだ。さらに指名された5人がツイッター上で連絡を取り合い、5人一緒に同じ日に来店すれば、25%引きにする。指名された人はお互いを知らない。この方式にはそうした壁を乗り越え、割引を獲得するといったゲーム感覚の面白さがある。実際、この逆ツイ割はお客の少ない平日の席を埋めるのに一役買っているという。割引は安易に打ち出すと収益を圧迫し、割引目当ての1回限りの来店しかなかったりと、店舗を運営する側にとっては劇薬となる可能性も高い。だが上記のような一工夫が、割引によるリスクを少なくし、集客増にもつながる。割引は次の来店を呼んでこそ真価を発揮するのだ。

グランドハイアット東京、「でんき予報」連動宿泊プラン (6月27日付15面)

グランドハイアット東京(東京・港)は7月1日、東京電力が電力の需給状況を示す「でんき予報」と連動した宿泊プランを売り出します。

電力に余裕があるほど宿泊料金が割安となります。例えば、電力供給について「比較的余裕がある」という場合は50%、「大変厳しい見通し」の場合は30%、宿泊料金を割り引きます。逼迫度が高い「不足する可能性がある」の場合は割り引きを見送ります。扱いは1日15室限定で予報の出る9月末までとのこと。

固定客獲得のためにどこも知恵をしばって
ますが信頼感こそ大事なのでしょうね・・・

6/29【MJ23面】

大戸屋 食育セミナーによる信頼感で固定客獲得

2010年3月から、1回90分、4回シリーズ、参加費700円の食育セミナーを開催している大戸屋。熱心に耳を傾けるのは実際に食材を買ったり、外食の場所を選んだりする大人たちだ。食中毒事件や放射能被害などで食の安全が意識が一段と高まるなか、同セミナーを覗いてみた。約20名の聴講者のうち、参加していた50代の主婦は「ご飯を我慢しないでいいなんて目からウロコ」と笑顔を見せながら、講義が終わると大戸屋の定食が出され、講師と個別に質疑応答が交わされる。「カロリーと健康の関係」「食選力の身につけ方」「炭水化物の誤解」など回によってテーマは様々。「日本の外食がだめになっていく」。セミナーを始めたきっかけは、大戸屋の三森久実社長の危機意識からで、栄養バランスより安さの追求などの飲食店が目立つようになってきてからだ。一般顧客をセミナーの対象にすることで、大戸屋ブランドへの信頼を底上げして固定客を増やす狙いからだったが、実際、セミナーを実施したFC店とそうでないFC店を比べると実施した店の方が5月の売上高が4~5%増えている。大戸屋では7月から、食育セミナーの実施店舗を80店に倍増する予定。

逆ツイ割かぁ・・・
いろいろ考えますね
安易な割引だけでは本当の意味での
集客増にはつながらないのは同感ですね

トピックス担当
復興応援団・坂井